

企業局経営計画における「行動計画 数値目標」  
平成23年度 進捗状況（見込み）一覧表

1 数値目標について

企業局経営計画には、行動計画と合わせて、5年間で達成するための目標値として、28項目（再掲除く）の数値目標を掲げています。

この度、それぞれの「数値目標」における、平成23年度の進捗状況について、取りまとめました。

2 一覧表の見方について

(1) 「現況値」及び「目標値」欄

計画に記載している数値を記載しています。

(2) 「実績値」欄

平成23年度末時点の進捗状況を数値等で記載しています。

実績値が判明しない場合等は、「－」としています。

(3) 「進捗状況の説明」欄

平成23年度の進捗である実績値等の説明を記載しています。

企業局経営計画における「行動計画数値目標」の進捗状況集計表

基本目標	事業執行方針		指標数				平成23年度実施				概要	
			うち目標年次				指標数		左の内訳			
			毎年	H21	H23	H25						達成
1 安定供給の確保	(1)安全で安心なサービスの提供	①危機管理対策の充実	3		1		2					
		②適正な品質の維持、向上	4	3			1	3	(3)	2	1	
	(2)設備の機能維持	※「(8)事業別」に記載	—									
2 効率的経営の推進	(3)経営基盤の強化	①機動的な運営組織の構築	1				1					
		②健全な財務基盤の維持継続	3	1		1	1	2	(1)	1	1	
	(4)企業経営の充実	①トップマネジメントの強化	1		1							
		②人材の育成、能力の活用	2	1			1	1	(1)	1		
	(5)開かれた経営の推進	①県民(顧客)ニーズの把握	2	1			1	1	(1)	1		
		②積極的な広報活動の展開	3	1			2	1	(1)	1		
3 社会貢献の推進	(6)環境保全に向けた取り組み	①新エネルギーの導入推進	2				2					
		②未利用資源等の有効活用	1	1				1	(1)	1		
	(7)一般行政部門との連携	①資金面での貢献	2	1			1	1	(1)	1		
		②技術面での協力	—									
	(8)事業別	【電気事業】 ①健全経営と効率的な設備の機能維持	1				1					
		【工業用水道事業】 ①健全経営と効率的な設備の機能維持	3				3					
		【土地造成事業】 ①未分譲地への早期立地	—									
		【駐車場事業】 ①健全経営と効率的な設備の機能維持	(再掲)									
			28	9	2	1	16	10	※ (9)	8 達成率 80%	2	

※ ( ) 内は毎年度目標の項目数で内書き。

## 【様式2】

## 企業局経営計画における「行動計画数値目標」の平成23年度進捗状況(見込み)一覧表

番号	指 標 名	現況値		23年度	目標値		進捗状況の説明	備考
		年度	H19年度	実績値	年度	H25年度		
基本目標1 安定供給の確保								
1-(1) 安全で安心なサービスの提供								
①危機管理対策の充実								
1	◇建築物耐震化の進捗状況	42%	H19年度	94%	94%	H25年度	「企業局施設の耐震改修等実施計画」に基づき、計画どおり施設の耐震化を進め、平成22年度末までに、電気事業で4施設、工業用水道で5施設の耐震工事が完了した。	
2	◇新たな防災・事故訓練の導入件数	1件	H19年度	3件(累計)	3件	H25年度	「四国4県における工業用水道被災時の相互応援に関する協定」に基づき、実務者研修及び応援要請訓練を実施した。	
3	◇渇水時における取水制限の緩和(阿南工業用水道)	14%緩和	H19年度	約30%緩和	30%緩和	H21年度	第2地下水送水設備の運用開始により、阿南工業用水道の取水制限が、更に緩和された。	
②適正な品質の維持、向上								
4	◇電力供給率(予定供給電力量に対して)	—		101%	*毎年度100%	H25年度	12月までの実績供給率101.0%に、1月以降は100%として算出。	
5	◇供給支障事故件数の減	—		1件	*毎年度0(ゼロ)件	H25年度	11月に日野谷発電所で1件発生した。	
6	◇点検作業実績率	—		100%	*毎年度100%	H25年度	「運転保守基準」に基づき、計画どおり点検を実施した。	
7	◇新たな利便性向上策実施件数(駐車場事業)	—		延9件	*5年間で延10件	H25年度	藍場町地下駐車場において、「①夜間定期料金の引き下げ」、県外客を対象として1時間無料サービスを行う「②ウェルカムパーク事業」及び第1駐車場エレベータ前に「③休憩室」の設置を行った。	
基本目標2 効率的経営の推進								
2-(3) 経営基盤の強化								
①機動的な運営組織の構築								
8	◇他部局等派遣者数	4名(累計)	H19年度	5名(累計)	6名(累計)	H25年度	知事部局(環境首都課)へ1名派遣を行った。	
②健全な財務基盤の維持継続								
9	◇経常収支比率	—		109.2%	*毎年度100%以上(黒字)を維持	H25年度	引き続き順調な経営を保っている。	
10	◇有利子債務構成比率(※長期借入金/総資本(総資産)×100借入依存度を示す)	9.2%	H19年度	5.0%	5.0%	H25年度	新たな借入れを行うことなく、順調に自己資本の形成が図られている。	
11	◇未利用財産売却目標額	—		6,500千円(累計)	*23年度までに9,000千円	H23年度	「旧朴野公舎跡地」を売却するため、一般競争入札及びインターネット公売を実施した。	

【様式2】

企業局経営計画における「行動計画数値目標」の平成23年度進捗状況(見込み)一覧表

番号	指 標 名	現況値		23年度	目標値		進捗状況の説明	備考
		年度	年度	実績値	年度	年度		
2-(4) 企業経営の充実								
① トップマネジメントの強化								
12	◇プロジェクトチームの設置数	—	H19年度	2チーム	3チーム	H21年度	危機管理対策チーム、広報PR対策チームの2つのプロジェクトチームを設置し局内横断的な検討を行った。	
② 人材の育成、能力の活用								
13	◇各種技術発表会における成果発表の延べ人数	—		累計24人	*5年間で累計35人以上	H25年度	電機技術発表会で6人、四国地区水力発電技術研究会で1人が発表を行った。	
14	◇職員表彰	—		2件	*毎年度1件以上実施	H25年度	グループ表彰(平成23年12月)と個人を対象とした功績表彰(平成23年6月・12月)を実施した。	
2-(5) 開かれた経営の推進								
① 県民(顧客)ニーズの把握								
15	◇受水企業に対するアンケート調査	—		累計2回	*隔年で実施(5年間で3回実施)	H25年度	吉野川北岸及び阿南工業用水道受水企業33事業所に対してアンケートを実施(平成24年1月)した。	
16	◇駐車場利用者に対するアンケート調査	—		1回	*毎年度1回以上実施	H25年度	藍場町地下駐車場において、定期券購入者を対象に、駐車場に対する要望等の意見聴取を実施した。	
② 積極的な広報活動の展開								
17	◇見学会、出前講座、学習ひろばの実施件数	—		9回	*毎年度年間7回以上実施	H25年度	施設の見学会を、小・中学生を対象として、川口ダム及び川口発電所で計7回実施した。また、企業局総合管理事務所「学習ひろば」を2回実施した。	
18	◇ホームページの訪問者数	5,600件/月	H19年度	—	10%アップ	H25年度	施設見学会・出前講座のお知らせなど、企業局の広報・PRに努めた。	23年度の実績値は24年4月に判明
19	◇インターンシップの受け入れ	—		延5名	*5年間で延10名	H25年度	学生1名の体験就業の受け入れを行った。	
基本目標3 社会貢献の推進								
3-(6) 環境保全に向けた取り組み								
① 新エネルギーの導入推進								
20	◇新エネルギー設備(啓発用含む)の導入件数	1件	H19年度	4件(累計)	5件(累計)	H25年度	H22年度までに、4件の新エネルギー設備を導入済みであり、H25年度に太陽光発電設備1件の導入を予定している。	
21	◇低環境負荷自動車の導入数	1台	H19年度	3台(累計)	3台	H25年度	H22年度に2台導入し、目標である3台導入を達成している。さらに、H24年度に電気自動車1台の購入を予定している。	

## 【様式2】

## 企業局経営計画における「行動計画数値目標」の平成23年度進捗状況(見込み)一覧表

番号	指 標 名	現況値		23年度 実績値	目標値		進捗状況の説明	備考
			年度		年度			
②未利用資源等の有効活用								
22	◇泥土有効利用率	—		100%	*毎年度 100%	H25 年度	園芸業者2社、及び漆喰製造業者1社に全量売却した。	
3-(7) 一般行政部門との連携								
①資金面での貢献								
23	◇他会計への資金の貸付件数	—		3件	*毎年度 2件以上の 貸付を実施	H25 年度	流域下水道事業特別会計に資金の長期貸付を、病院事業会計に短期貸付を実施した。	
24	◇「ダム水源地サポート事業」 補助金交付件数	25団体 (累計)	H19 年度	88団体 (累計)	88団体 (累計)	H25 年度	今年度においては、18団体へ4,861千円の補助金を交付した。	
(8) 事業別								
【電気事業】								
①健全経営と効率的な設備の機能維持								
(再掲)	◇供給支障事故件数の減	—		1件	*毎年度 0(ゼロ)件	H25 年度	11月に日野谷発電所で1件発生した。	
25	◇建築物耐震化の進捗状況	45%	H19 年度	90%	90%	H25 年度	計画どおり施設の耐震化を進め、平成22年度末までに4施設(日野谷・川口・勝浦発電所建物、川口ダム管理所)の耐震工事が完了した。	
【工業用水道事業】								
①健全経営と効率的な設備の機能維持								
26	◇未売水の低減(工業用水道全体)	64,780m <sup>3</sup> /日	H19 年度	73,680m <sup>3</sup> /日	60,000m <sup>3</sup> /日	H25 年度	8,900m <sup>3</sup> /日の未売水の増加となった。	
27	◇建築物耐震化の進捗状況	37%	H19 年度	100%	100%	H25 年度	計画どおり施設の耐震化を進め、平成22年度末までに5施設(吉野川北岸工業用水道:取水ポンプ棟、配水ポンプ棟、管理所本館、阿南工業用水道:管理所本館、取水棟)の耐震工事が完了し、耐震化率が目標値の100%に達した。	
28	◇備蓄倉庫の設置数	0棟	H19 年度	1棟	2棟	H25 年度	吉野川北岸工業用水道に防災資材備蓄倉庫を新築した。	
【駐車場事業】								
①健全経営と効率的な設備の機能維持								
(再掲)	◇新たな利便性向上策実施件数	—		延9件	*5年間で 延10件	H25 年度	藍場町地下駐車場において、「①夜間定期料金の引き下げ」、県外客を対象として1時間無料サービスを行う「②ウェルカムパーク事業」及び第1駐車場エレベータ前に「③休憩室」の設置を行った。	